



進路通信

岐阜県立西濃高等特別支援学校

進路指導部

第1号：令和8年4月17日

数年後の自立を目指して！

1年生の皆さんご入学おめでとうございます。2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。

3年生はいよいよ就職を決める年。2年生は迷いながら就職に向けた方向をはっきりさせる年となります。共に考え、共に悩み、自分らしい社会人生活が送れるよう、努力していきましょう。

まず、本校の進路の手引き1ページ目を紹介します。

社会で働き、生活し、信頼される大人になる！

進路指導の重点目標

生徒一人一人が、自己肯定感と自信をもち、卒業後、地域社会の一員として、企業就労という形で主体的に社会参加できる生徒を育てる。

各学年の目標を達成し、ステップアップしよう！

1年生

自分を知り、生活を整え、社会を知る。

学校生活に慣れ、高校生としての基本的な生活習慣や態度を身に付ける時期です。そして、日頃の学校生活や企業内実習等を通して、自分の特徴を理解し、社会で働くことを経験します。

2年生

自分を育て、人間関係を深め、社会適応への準備をする。

将来を少しずつイメージしながら、目標を掲げ、自分で自分を育てる時期です。言葉遣いや礼儀、感情のコントロールの仕方等の能力や態度を身に付け、他人との関わりを深めることで、社会に適応できるように準備を進めます。

3年生

自分を鍛え、信頼感を高め、社会人になる自覚をもつ。

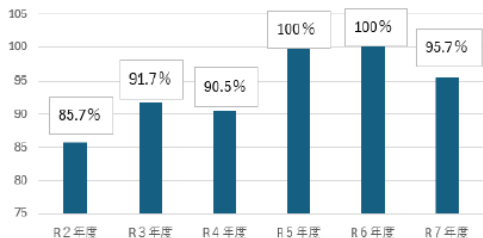
社会人になる前、最後の1年です。働くことへの意欲を高め、自分の可能性を信じて、目標が実現できるよう自分を鍛える時期です。「自分の人生は自分で作り上げていく」「信頼される大人になる」という意識をもち、社会の中で、たくましく生き抜いていくための土台を築きます。

本校では、このようなステップアップを目指し、卒業する時には社会に適応し、「自立・共生・自己実現」ができるよう、学校での学習や、企業での実習等に取り組んでいきます。

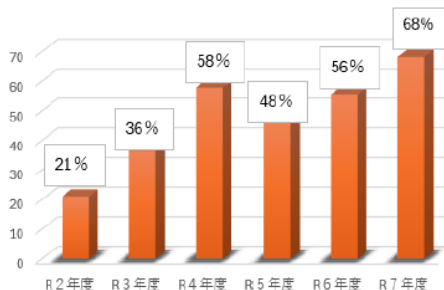
詳しい実習の進め方等につきましては、5月11日(月)の保護者向け進路研修会で説明します。

次に、本校の1期生（R2卒）～6期生（R7卒）までの就職の状況です。

一般企業への就職率



正社員率



本校の認知度も向上し、就職率、正社員での入社率も上昇しております。これまでの卒業生が社会の中で頑張り、「本校の卒業生は十分に働ける」と各企業や社会に認められてきた証でもあります。一人一人の努力によって積みあがってきた実績です。ぜひ、在校生の皆さんも自分の将来の目標に向かって、努力を重ねてください。努力なしに良い結果を得ることはできません。挑戦し、成功と失敗を繰り返し、自信をつけていってください。学校職員全員で一人一人をサポートします。

どのような企業へ就職しているか等につきましても、**5月11日に説明をします。**進路の手引きにも記載してあります。（1年生の保護者へは5月の研修会で進路の手引きを配付します）

<卒業生の社会での活躍について>

今年度は進路通信を通して、本校を卒業し、社会の中で活躍している先輩たちを紹介します（年に数人を予定）。1月には卒業生と語る会を開催し、先輩達から直接話を聞き、質問ができる場（保護者も参加可）を設定します。ぜひ、自分の進路選択の参考にしてください。

【進路指導部担当者】

進路指導部長：馬場 進一 進路指導部副部長：山本 敦宏

就労支援コーディネーター：五十嵐 博之

各学年進路担当：学年主任 ※必要に応じてこちらまでご相談ください